

資格取得はゴールではなく出発点！資質向上に向けて共に学ぼう！

# 社会福祉士実践の基礎を学ぶ

## 研修要領

### 基礎研修とは

- ◆日本社会福祉士会の生涯研修制度の基礎研修課程として 2012 年度より実施しています。社会福祉士の入門研修であり、必須研修です。
- ◆基礎研修課程はⅠ・Ⅱ・Ⅲと3段階(3年間)をかけて修了です。
- ◆認定社会福祉士制度の研修科目 10 単位として認定されています。
- ◆1年目の基礎研修Ⅰは、会の歴史や本研修制度、倫理綱領や共通基盤となる知識や技術等について、自己学習・レポート・集合研修という形を通じて学ぶ研修です。

### ■本研修の到達目標

- ◆専門職が職能団体を持つ意義を知る
- ◆日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織と役割を知る
- ◆生涯研修制度を知る
- ◆社会福祉士共通基盤を知る
- ◆実践現場における社会福祉士の専門性を踏まえた役割を知る
- ◆実践を踏まえて社会福祉士が倫理綱領や行動規範を持つ意味を知る

- 会 場 〒910-0026 福井県福井市光陽2丁目3-2 2 福井県社会福祉センター
- 主 催 一般社団法人 福井県社会福祉士会（生涯研修委員会）
- 受講資格 福井県内に住所または勤務先を有する社会福祉士であること  
・対象者（会員・非会員を問わず）

- ① 新入会員
- ② 旧生涯研修制度で共通研修課程修了申請をしていない会員
- ③ もう一度基礎から勉強したい会員
- ④ その他の全ての社会福祉士

### ■受講料

会 員 8,000 円 （入会初年度に受講される方は 6,400 円）  
非会員 16,000 円

上記とは別にテキスト・ワークブック代として 4,939 円（税込）必要

- ・入会手続き中の場合は今年度新規入会者扱いとします。
- ・受講決定時の案内に従ってお振込みください（8月下旬頃発送予定）。
- ・受講料納入後は受講料金の返還はできませんので、あらかじめご了承ください。
- ・パソコンやインターネット通信にかかる費用は、各自でご負担ください。

### ■申込締切 令和7年8月11日(月)必着

- ・「受講申込書」に必要事項を記入し、Eメール、FAXまたは郵送にて事務局までお申込みください。
- ・本年度の受講には、Eメールアドレスが必要となりますので、お申込みもできるだけEメールからお願いします。受講申込書は当会ホームページからダウンロードできます。

### ■留意事項

- ・受講に際し、事前課題の提出が必要です。「研修プログラム」の項目を参照の上、提出してください。
- ・すべての課題を提出し、すべての集合研修を受講した方に修了証を発行します。
- ・10分以上の遅刻・早退・欠席は認めません。遅刻・早退・欠席した科目は、次年度に受講することで修了とします。
- ・他県へ振替受講を希望される場合は福井県社会福祉士会事務局へご相談ください。

### ■申込み・問合せ先

一般社団法人 福井県社会福祉士会  
〒918-8011 福井市月見3丁目2-37 NTT西日本福井南交換所ビル1F  
電話 0776-63-6277（月～金 10:00～16:00） FAX0776-63-6330  
Eメール cswfukui@song.ocn.ne.jp ホームページ <http://fukui-csw.org/>



な

ん

と

2

割

引

## 第1回研修 事前課題および視聴する講義

### 1 事前課題の提出

- ①「生涯研修制度独自事前課題1」社会福祉士の役割を考える（1,000～1,400字）  
 ・「生涯研修手帳」を読み、生涯研修制度の概略を理解する。その上で、社会福祉士としての専門性について、生涯研修制度を通じてどのように研鑽を進めるかをまとめる。
- ②「ソーシャルワーク理論事前課題1」社会福祉士としての専門性について考える（700～900字）  
 ・「社会福祉士の倫理綱領・行動規範」を一度読み、それをふまえて、あなたが社会福祉士として大切にしたいことについてまとめる。  
 ・事前課題の提出締切は**令和7年9月12日（金）必着**です。  
 ・**提出がないと1日目の研修を受講できません。**  
 ・「生涯研修手帳」「倫理綱領・行動規範」は日本社会福祉士会 HP でご覧いただけます。  
<http://www.jacsw.or.jp/>  
 ・レポートの文字数は、規定の文字数を有効とします。欄外に文字数をご記入ください。  
 ・Word 等で作成し（横書き、1行40文字、12ポイント）、Eメールで事務局あて送信してください。  
 ・各レポートの全てのページにテーマと氏名、会員番号、ページ数をご記入ください。  
 ・郵便での提出も可能ですが、1本のレポートが複数枚に渡る場合は、ホチキス止めしてください。  
 ・必ず控えを取っておいてください。
- 2 日本社会福祉士会が提供している「e-ラーニング講座」による講義の視聴
- ① 基礎研修Ⅰ講義「社会福祉士のあゆみ」（60分）  
 ② 基礎研修Ⅰ講義「日本社会福祉士会の組織」（30分）  
 ③ 基礎研修Ⅰ講義「生涯研修制度」（90分）  
 ・視聴後に発行される「受講証明書」を第1回研修時に提出していただきます。

## 第1回研修 令和7年9月21日（日）

13:00～13:30	受付	
13:30～14:00	講義 都道府県社会福祉士会の組織	
14:00～14:10	休憩	
14:10～16:40	演習 社会福祉士の専門性について考える	

## 第2回中間課題学習会（任意研修） 令和7年11月9日（日）

9:00～9:30	受付
9:30～10:30	他領域のソーシャルワーク実践について

### ■ 中間課題（詳細は第1回研修時にご案内します。）

**提出締切令和8年1月16日（金）**

- 「ソーシャルワーク理論事前課題2」  
 社会福祉士に共通する専門性の理解 1,000～1,300字
- 「ソーシャルワーク理論事前課題3」  
 所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ 1,100～1,300字
- 「ソーシャルワーク理論事前課題4」  
 所属先以外のソーシャルワーク実践について学ぶ 1,100～1,300字×2か所
- 「権利擁護・法学事前課題1」  
 倫理綱領・行動規範の理解 1,000～1,400字×2項目

## 第3回研修 令和8年2月8日（日）

13:00～13:30	受付	
13:30～15:00	演習 社会福祉士の倫理綱領の実践適用	
15:00～15:10	休憩	
15:10～16:40	演習 社会福祉士の倫理綱領の実践適用	